

# ネイチャーの風



## 活動レポート

つい最近までお天気が良い日は暑い日もあるほど、今年は温かい秋でした。気が付いたら、暦はもう冬です。このお便りがお手元に届く頃には、もう雪も降り、年末色一色になっていることでしょう。今回は、忙しかった今年の秋を振り返ります。

### 冒険遊び frog さんとのイベント

#### 身近な自然のおもしろさに目を向けよう

今年も野外での遊びを積極的に行っている秋田市の団体 frog さんから依頼を受け、9月16日(土)、17日(日)の午前に秋田市の一つ森公園で、イベント参加者の小学校高学年の子どもたち、のべ約50名と一緒にネイチャーゲームを楽しみました。場所はいつもの広場ではなく、山を少し下り、大きな岩がごろごろある変化に富んだ見晴らしの良い、とっておきの場所で行いました。

まずは「どんぐりじゃんけん」でひとしきり盛り上がった後、「ノーズ」「私は誰でしょう」「動物交差点」と動物に関するアクティビティ。「やりたい!」と積極的に手を挙げる子どももあり、盛り上がりしました。

次は、5~6人のグループに分かれ、指定されたいくつかの自然物に名前をつけていく「名付け親の旅」。同じものを見てもそれぞれにつける名前は全く違い、岩から小さな松が生えているものには「ぼんさい石」「芽を出すくじら」、とても大きな杉の木には「でかクリスマスツリー」「でかおじいちゃんの木」など。それぞれの自由な発想や新たな発見もありました。最後は「フィールドパターン」で、自然の中の模様を探すのに没頭しました。

2日ともそれぞれ2時間ほどの活動時間でした。お天気にも恵まれ、後半は汗ばむ程でしたが、適度に木陰もあり、一般市民の方もそれほど通らない場所で、のびのび活動できました。たくさん歩き見て話し、良い汗もかき、おいしい空気を存分に吸いながら自然に親しんだ二日間、子どもたちの心に残ることを祈ります。



### 北東北3県合同フォローアップセミナーin 青森

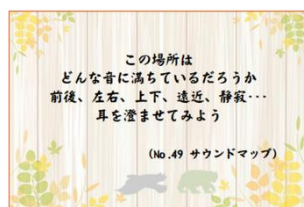
9月30日(土)に青森県の弘前公園を会場に開催され、秋田3名(佐川、三浦、戸嶋)、青森5名、岩手4名の12名が参加しました。講師は三好直子トレーナー。午前中は講師アレンジの「生きものの集まれ」や「セルフカメラゲーム」を体験した後、今回のおすすめ!講師手作りの16枚のシェアリングネイチャーウェルネスカード(アクティビティの要点を記載したもの)を持っての公園散策。様々なゲームを一人で気ままに楽しめた珠玉の40分でした。午後は「自然とわたし2023」掲載の「とまり木」「わたしは山」をはじめ「わたしの暦」「自然とわたし」などのアクティビティも体験。「とまり木」では木の枝を手に布に隠れて待つこと15分、鳥は来なかったけれど自然と一体化したような不思議な感覚を味わうことができました。

翌日は自主企画セミナー、午前中は弘前大学の山岸洋貴先生に世界自然遺産登録30周年を迎えた白神山地について現地で学び、午後は雨あがりの幻想的なブナ林の中で「森林浴のエクササイズ」や「生命の流れ」などを体験することができました。

北東北の仲間と一緒に自然を満喫できるFSは、来年秋田が当番です。ぜひみなんで参加しましょう。(戸嶋明)



弘前文化センター前でいざ出陣!



講師オリジナルカードを参考に作成してみました



弘前公園の付まい

## リーダー養成講座

10月7日(土)～8日(日)に岩城少年自然の家でリーダー養成講座が行われました。今年は県内から3名の方が参加しました。講師は岩手県の箱崎明美トレーナー。1日目は、前日までの大荒れの天気の影響が残り、雨模様でしたが、合間を縫いながら外でのアクティビティ体験もできました。夜には星空も見えるほどになり、たくさんの星を眺めつつ、日帰りではできない夜のアクティビティ「暗闇を照らせ」を行いました。そして2日目は気持ちよくスカッと晴れ渡り、存分に外での実習ができました。人数は少なかったものの、その分スタッフも入りながら、和気あいあいと指導実習も行うことができました。そして無事に皆さん新たにリーダーとして認定され、新しい仲間が誕生しました。どうぞよろしくお願いします。一緒に自然との出会いを楽しみましょう!!



▲「きこりの親方」  
親分子分になりきって

## 全国一斉シェアリングネイチャーの日

毎年恒例の全国一斉は、10月15日(日)あいにくの曇り空で肌寒い1日でしたが、大森山動物園隣のグリーン広場で行いました。ボーイスカウトの子どもたちや保護者、一般参加(新リーダーと家族含む)の方等25名が参加してくれました。恒例のどんぐりじゃんけんにはじまり、「色いくつ」「葉っぱちゃんあつまれ」「森のすみか」そして戸嶋さんが用意してくれたたくさんのどんぐりなどの素材を使って、思い思いにクラフトに没頭しました。とても感性の豊かな子ども達で、「森のすみか」では、「大雨がきても大丈夫なところ」「広場が見渡せて景色がよさそう」などと想像力を膨らませて、自分の分身の木切れの人形の置き場所を探し、みんなに嬉々として紹介していたのが印象的でした。寒いけれど心はHOTな日でした。



## 全県レクリエーション大会 in あきたし

10月22日(日)秋田市ユースパルで、秋田県レクリエーション協会主催の全県レクリエーション大会があり、体験種目の一つとしてネイチャーゲームコーナーを設定して参加者に体験していただきました。ちらほら参加者が来るため、一斉に進めることができず、いつ来てもできるように、「カモフラージュ」「フィールドパターン」「フィールドビンゴ」を用意しました。参加者は熟年女性チームから、幼児まででしたが、それぞれのペースに合わせて楽しんでいました。特にカモフラージュは小さい植込みの中で行ったのですが、最後のゴールのところに本物のカマキリが隠れているのを子どもが発見!おもちゃのカマキリも隠していたので子ども達は大喜び。何というギフトでしょうか。うれしいおまけが付いた一日でした。



本当のカモフラージュ!  
カマキリが見えますか?

## 【編集後記】

ご覧のとおり、今年は充実した秋でした。どのイベントでも、参加者の皆さんの豊かな反応にスタッフの私達の方がうれしくなりました。やってよかったです!来年もたくさんの方々に自然のおもしろさや不思議さを紹介したいですね。では皆様、どうぞよいお年を!